

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



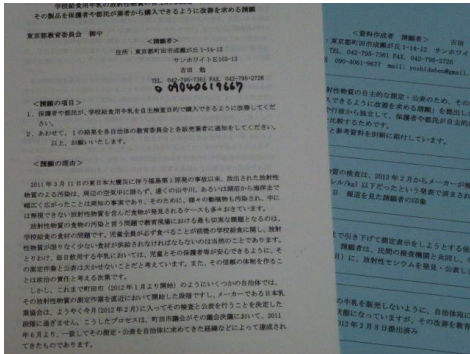
携帯QRコード
でブログ閲覧



双方向の情報交流

東京都教育委員会に請願 牛乳の自主測定を求めて

「学校給食用牛乳の放射性物質の自主的な測定・公表のため、その製品を保護者や都民が業者から購入できるように改善を求める請願」を私自身が東京都教育委員会に提出しました。その理由は、東京都教育庁が私のような者が自主検査をできないように給食用牛乳を外部者に対して販売させない指示を出していることを止めさせるよう訴えた内容になっています。私自身は、このように様々な手段を使って「安全」を追求していきます。



今回、2012年2月から牛乳メーカーが学校給食用牛乳の放射性物質の検査を開始しましたが、測定下限値(50ベクレル/kg)以下だったという発表で済ませており、大半のメディアもその数値でよいものしています。私は、測定下限を1ベクレル/kgまで引き下げて測定表示をしようとする保護者とその立場に立つ自主測定が必要と考えています。その発想は、私は民間の検査機関と共同し、学校給食用牛乳から、最初(2011年9月)に、放射性セシウムを発見・公表した時点から一貫しているものです。

神奈川新聞のリニア新幹線特集

神奈川新聞の連載記事に「リニアがやってくる<4>」が掲載されています。リニア停車駅が相模原市緑区の橋本にできることをシリーズ記事にしています。その<4>では八王子市議や町田市議がどう見ているかを取り上げていますが、町田では私の意見が市議としてただ一人取り上げられています。その記事における私のコメントでは「リニア駅の効用を取り込むまちづくり」や「相模原と町田が共存共栄」あるいは「(橋本から(東海道新幹線駅の)新横浜まで横浜線沿線がビジネスゾーン)に変わるといふ趣旨の考えがつけられました。

このリニア中央新幹線駅は路線上の都道府県に一ヶ所の割りで、JR東海がその費用を負担して駅が設置されます。その場所がいよいよ「橋本」に決定したことで、その橋本がどのように変り、その相模原市を中心に周辺都市にどのような成長をもたらすかという研究が私たちに課せられた使命になります。

そうした都市圏の発展に関して、町田市や東京都が「政策的な行政投資」を先行して行うべきだと私は主張してまいります。



★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> 発見動画チャンネル <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘1-14-12 サンホワイトE103-13 吉田つとむ(市議会議員)

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



携帯QRコード
でブログ閲覧



インターン生と国会へ

政治資金の届け出に同行

(この文は、インターン生のレポートです)

2月6日、東京都選挙管理委員会へ行き、政治資金収支報告書を提出しました。今年の資金の詳細は、若干の繰り越し分と会費制の懇親会費、吉田議員自身の自己資金を合わせて総額150万円程となりました。「政治資金」というと、良いイメージを持たない方が多くいらっしゃると思いますが、この150万円の主な出費は、広告物の印刷、発送費や、放射能測定機の購入や検査費、被災地への視察のための交通費でした。なお、この出費の中には冠婚葬祭費、パーティーへの参加費は一切含まれておりません。

いざ書類を提出しようとする、意外と記入ミスが多くあり、なかなかスムーズに提出することができませんでした。資金計算の勘違いもありました。間違いを指摘されては、修正して消し、再び記入…という流れを何回かしました。最終的には、また後日訂正をして、再び提出するという事になりました。今回の事を通して、このような資金関係の書類には特に注意をして記入をしないとイケない事が分かりました。この意を保ちながら、市民の吉田議員に対する信頼につながると良いと思っています。(記：研修生 川上 葵)



コンサート開催打ち合わせに同行

(この文は、インターン生のレポートです)

同日、日本青年館へ町田市で行う予定の、ピアノデュオ・クトロヴァッツというコンサートの打ち合わせに行ってきました。一見、「議員」と「コンサート」は繋がりにくいですが、吉田議員は個人として、このようなコンサートの企画もしています。今回は主にポスター、チラシの原稿について話し合いました。ピアノデュオ・クトロヴァッツとは、兄のヨハネス・クトロヴァッツ、弟のエドワード・クトロヴァッツによる、兄弟のデュオです。彼らの演奏は、世界の中でも最高級と言われています。



ポスターの打ち合わせの方法は、具体的には何枚かのポスター案があり、その中でどのデザインがいいのか、どのような情報を載せるのかという事の打ち合わせを行いました。みなさんの目に留まる様なデザインを選びました。楽しみにしてください。

(記：第29期研修生 川上 葵)

フェリス女学院大学2年生)

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

ご連絡、お問い合わせは電話・FAX、メールにて。Mail : yoshidaben@gmail.com

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



携帯QRコード
でブログ閲覧



インターン生と国会へ

水道水の放射性物質測定

「町田市の放射線量を測定等する有志の会」と共同で水道水の放射線量物質の含有調査を始めることにしました

このたび、南淵明宏先生が代表を務める「町田市の放射線量を測定等する有志の会」と意見交換を行いました。

当然、その内容は町田市の今後の放射性物質等に対する対策問題についての考えを確かめたものですが、その中で同意させていただいたものの一つとして、「水道水の放射性物質の調査」について、今後、同会と共同して私との間で 1 ヶ月ごとに、相互に定期調査を行っていくことが決まりました。

空中放射線量の定期測定

2月8日(土)、空中放射線量の定期測定を成瀬駅で行いましたのでその結果をアップしました。昨年12月より、週に2回の測定を続けているものですが、以前は私がすすかけ台駅、つくし野駅の測定の測定情報を受けて、私のブログとHPに結果をアップしていました。いまは、逆に測定結果を私が送っています。いずれも単位はマイクロシーベルト/時です。本日の天候は何れも晴れでした。

成瀬駅南口 21:15~21:20

高さ5cm 0.08~0.17

高さ1m 0.08~0.16

成瀬駅北口 21:25~21:30

高さ5cm 0.08~0.22

高さ1m 0.08~0.14

超人シェフの学校給食のメニューを紹介する機会

超人シェフによる学校給食の試食メニューを頂く機会に教育委員会よりお誘いいただきました。

これは、社団法人 超人シェフ倶楽部が、農林水産省の「米消費拡大」を目的にした補助金を使って、学校へ有名シェフを派遣して給食をつくる事業「スーパー給食」が 2012年2月17日(金)、町田市立小山中央小学校において行われるとのことの内容でした。町田市は食育の推進を図るため、一流のシェフの話聞くことを通じて、シェフの仕事を理解してもらいキャリア教育を目的にすることも教えていただきました。

さて、この日の日程はどうなるか、たまたま、特別養護老人ホームが近くに開設することになっていました。その開設式にもお誘いを頂き、出席の連絡を済ませており、どうしたものかと思案中です。あまり返事を遅らすわけにはいかず、苦慮しています。途中退席をお願いしても、超人シェフの給食を食べさせていた だこうと考える次第です。もちろん、こうした食事は食材費を負担する方法の有料制です。

前に見た経験では、超人シェフのメニューと料理は児童に人気があるだけでなく、栄養士や調理員さんにとっても人気がありました。メニューは公表されます の、超人シェフに教わったメニューがいずれ、学校給食の定番になるかも知れません。児童にとっては最も喜ばしいことでしょう。

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

ご連絡、お問い合わせは電話・FAX、メールにて。Mail : yoshidaben@gmail.com